

『臨床検査』第29巻 総目次

1985年 第1号—第13号

数字は通巻頁数, ()は号数

今月の主題

- 1号 アルコール
- 2号 発光分析
- 3号 アレルギー
- 4号 まちがいやすい Gram 陽性菌の同定法
- 5号 カルシウム
- 6号 黄疸
- 7号 悪性リンパ腫
- 8号 移植
- 9号 医用センサー
- 10号 スポーツ
- 11号 (臨時増刊号)リポ蛋白・脂質代謝と臨床検査
- 12号 (11月号)細菌同定の迅速化へのアプローチ
- 13号 (12月号)動脈硬化

カラーグラフ

- アルコール性肝障害……………佐々木憲一… 4(1)
- 蛍光と細胞化学;その定量的手法
芦原 司・蒲池 正浩・楠崎 克之
藤本 高久・竹下 秀之・香川 恵造
諸富 直文・土橋 康成…………… 114(2)
- 好塩基球……………田所 憲治… 240(3)
- まちがいやすい Gram 陽性菌の同定
法……………〈構成〉三輪谷俊夫… 362(4)
- 脱灰法……………清野 和夫・畠山 茂 488(5)
- 肝生検の組織化学
市田 文弘・上村 朝輝・野本 実
渡辺 俊明・高橋 達…………… 614(6)
- リンパ節の生検とスタンプ標本……………浦野 順文… 740(7)
- 移植片拒絶反応の組織学的変化
石倉 浩・名取 孝・相沢 幹… 858(8)
- 各種のセンサー……………〈構成〉江部 充… 992(9)
- 市販されている細菌同定用キットの
使いかた……………藪内 英子…1606(12)
- 動脈硬化の病理
長 卓徳・谷村 晃・中島 輝之…1740(13)

技術解説

- アルコール性肝障害…佐々木憲一・奥平 雅彦… 7(1)
- アルコールと神経系の検査
……………林 温理・増茂 尚志… 13(1)
- 血中および呼気中アルコール濃度測
定……………溝井 泰彦・福永 龍繁… 19(1)

薄層ポリアクリルアミド等電点電気

泳動による異常 α_1 -アンチトリ
プシンの検出;特にアルコール
依存症にみられる異常アンチト
リプシンについて

三宅 和彦・伊藤善志通・鳥居 正男… 27(1)

顕微蛍光測定法の手技

芦原 司・蒲池 正浩・楠崎 克之

藤本 高久・竹下 秀之・香川 恵造

諸富 直文・土橋 康成…………… 117(2)

生物発光分析……………鈴木 喜隆・後藤 俊夫… 125(2)

化学発光分析……………亀井 幸子… 135(2)

化学・生物発光反応を用いるイムノ

アッセイ……………辻 章夫・前田 昌子… 145(2)

好塩基球とケミカルメディエーター

……………田所 憲治… 243(3)

IgE 測定法……………大田 健… 251(3)

IgE 抗体の検出法と測定法……………森田 寛… 259(3)

鼻汁の検査法……………奥田 稔… 267(3)

Gram 陽性球菌ならびに球・短桿菌

の同定法……………江崎 孝行… 365(4)

Listeria, *Corynebacterium* およびそ

の周辺の Gram 陽性桿菌の同定

法……………永井 龍夫… 373(4)

臨床材料から分離される嫌気性無芽

胞桿菌の同定法

……………辨野 義己・光岡 知足… 381(4)

非定型抗酸菌とその類似菌の鑑別,

同定法……………斎藤 肇… 394(4)

脱灰法……………清野 和夫・畠山 茂… 491(5)

カルシトニン測定法……………折茂 肇… 497(5)

骨格筋トロポニンの機能測定法;組

織カルシウム結合蛋白質測定の

一例として……………小浜 一弘… 502(5)

血液中カルシウムの測定法

……………野本 昭三・下里 文子… 511(5)

肝生検の組織化学

市田 文弘・上村 朝輝・野本 実

渡辺 俊明・高橋 達…………… 617(6)

胆道系の超音波検査…竹内 和男・中島 正男… 625(6)

血中ビリルビン分画法

山本 俊夫・足立 幸彦・山下 正己

南野 達夫・尾寄 潔・吉川 隆夫

榎本 雅一・高津 尚子・大場 康寛

中本 潤子・増田 詩織……………	635(6)
リンパ節の生検とスタンプ標本……浦野 順文…	743(7)
悪性リンパ腫の酵素組織化学 ……………森川 茂・三島 聡子…	750(7)
ATLA 抗体の検査……………今井 浄子…	759(7)
DNA プローブによる検査 ……………善岡 直子・榊 佳之…	764(7)
移植片拒絶反応の組織学的変化 ……………石倉 浩・名取 孝・相沢 幹…	861(8)
HLA 型検査……………辻 公美…	869(8)
移植腎のモニター；尿中成分を中心 ……………にして……………東間 紘・石田 美久…	877(8)
運動と呼吸臨床検査……………本間 生夫…	1126(10)
スポーツと循環機能検査 …………………………坂本 静男・村山 正博…	1131(10)
全身持久性テストに対する生理学的意義 …………………………酒井 敏夫・小林 康孝…	1141(10)
最近の疲労の測定……………伊藤 朗・秦野 伸二…	1153(10)
市販されている細菌同定用キットの …………………………使いかたと評価……………藪内 英子・山中喜代治…	1609(12)
ガスクロマトグラフィーによる細菌 …………………………同定の迅速化…………………………辨野 義己…	1618(12)
DNA ハイブリダイゼーション法に …………………………よる細菌迅速同定の可能性……………吉川昌之介…	1624(12)
細菌の二次代謝産物、特に蛋白毒素 …………………………の検出による起病菌の迅速推定 …………………………法…………………………本田 武司…	1631(12)
細菌検査自動化機器とその評価……………古田 格…	1636(12)
動脈硬化の病理 …………………………長 卓徳・谷村 晃・中島 輝之…	1743(13)
無侵襲血管硬化度計測システム……………古幡 博…	1753(13)
LDL・VLDL レセプターの測定 ………………………………………飯村 康夫・櫻林郁之介…	1763(13)
サーモグラフィによる末梢循環の測 ………………………………………定…………………………藤正 巖…	1771(13)
センサ ー	
ISFET……………松尾 正之…	994(9)
酵素センサー・1；バイオセンサー ………………………………………大澤 久男…	998(9)
酵素センサー・2；酵素を用いた医 ………………………………………用センサー …………………………田畑 勝好・戸谷 誠之・村地 孝…	1003(9)
酵素センサー・3；多極型センサー ………………………………………と酵素活性測定用センサー……………松本 邦男…	1010(9)
イムノセンサー……………軽部 征夫…	1015(9)
微生物センサー……………軽部 征夫…	1019(9)
経皮的血液ガスセンサー ………………………………………三上 智久・山本 克之…	1023(9)
深部体温計……………辻 隆之・須磨 幸蔵…	1027(9)
振動センサー；人工中耳用トランス ………………………………………デューサーについて……………暁 清文…	1032(9)

総 説

酩酊……………上野 佐・塚本昭次郎…	33(1)
発光分析の現状と展望……………今井 一洋…	153(2)
IgE；最近の進歩……………富岡 玖夫…	273(3)
Bergey 細菌分類学マニュアル第 1 ………………………………………巻(初版)の特色……………藪内 英子…	405(4)
血清カルシウムのホルモン調節……………藤田 拓男…	523(5)
胆汁色素の生成と排泄 ……………………………………………………中島 熙・山口登喜夫…	643(6)
悪性リンパ腫とウイルス ……………………………………………………渡辺 俊樹・吉田 光昭…	771(7)
骨髓移植の現状と展望……………服部 絢一…	885(8)
医用センサーの現状……………戸川 達男…	1037(9)
適正運動量；運動処方の方の立場から……………加賀谷潤彦…	1161(10)
臨床細菌検査の簡易、迅速化の現状 ………………………………………と問題点……………中村 正夫…	1643(12)
動脈硬化の成因を探る……………田中 健蔵…	1779(13)

主題を語る

アルコールと検査成績 ……………………………………………………降矢 震・藤沢 洌…	40(1)
炎光分析の問題点を探る ……………………………………………………高原喜八郎・水野 映二…	162(2)
血清カルシウム；データの読みかた ……………………………………………………黒川 清・中山 年正…	532(5)
血清ビリルビンの測定誤差について ……………………………………………………高阪 彰・安部 彰…	654(6)
悪性リンパ腫および類縁疾患の鑑別 ……………………………………………………須知 泰山・沢田 海彦…	778(7)
移植と免疫……………多田 富雄・岩崎 洋治…	894(8)
スポーツと臨床検査値 ……………………………………………………井川 幸雄・沢木 啓祐…	1170(10)
臨床細菌検査の精度を高め迅速化す ……………………………………………………るための条件……………小澤 敦・佐久 一枝…	1652(12)
動脈硬化の物性と形態 …………………………………………………………………細田 泰弘・伊藤 寛志…	1786(13)

検査と疾患—その動きと考え方—

アルコール依存症……………重田 洋介・高木 敏 ……………………………………………………永田 茂之・丸山 勝也…	49(1)
過敏性肺臓炎；自験例を中心として ……………………………………………………檀原 高・岡田 光子・小林 英夫 ……………………………………………………高橋 英気・吉良 枝郎…	281(3)
非定型抗酸菌症……………束村 道雄・外山 春雄…	415(4)
副甲状腺疾患 ……………………………………………………上久保啓太・北田 雅久・今井 龍幸 ……………………………………………………村山 正憲・安田 圭吾・三浦 清…	543(5)
肝性昏睡……………植松 幹雄・井上 昇…	664(6)
高月病……………真田 功・高月 清…	787(7)
人工弁とそのエコー所見……………今鷹 耕二…	903(8)
胎児の心エコー図……………島田 英世・高橋 路子…	1045(9)

運動誘発喘息……………荒井 康男…1178(10)	
Ulysses 症候群……………中 恵一…1793(13)	

座 談 会

必須元素としての重金属とその臨床
的意義

不破敬一郎・大久保昭行・大森 昭三

〈司会〉和田 攻……………170(2)

素因・遺伝とアレルギー

武藤 正彦・斎藤 洋三・溝口 昌子

早川 浩・〈司会〉谷本 潔昭……………290(3)

好気条件下で発育する Gram 陽性菌の

分類・同定の現状と問題点

江崎 孝行・東堤 稔・矢野 郁也

〈司会〉藪内 英子……………422(4)

新生児黄疸

内藤 達男・久慈 直志・井村 総一

〈司会〉北川 照男……………674(6)

臓器移植か人工臓器か

渥美 和彦・秋山 暢夫・水戸 迪郎

出月 康夫・〈司会〉堀 原一……………914(8)

これからのセンサー

山崎 弘郎・星宮 望・七里 元亮

梶谷 文彦・〈司会〉江部 充……………1056(9)

医学細菌学における近代細菌分類学

の利用度とギャップ

播金 収・小栗 豊子・島田 馨

松本 慶蔵・藪内 英子・

〈司会〉小酒井 望……………1658(12)

これからの臨床検査の動向

臨床検査一般について……………吉利 和…793(7)

輸血検査

安田 純一・吉原なみ子・小室 勝利…925(8)

臨床細菌検査……………中村 正夫…1066(9)

臨床化学検査……………坂岸 良克…1185(10)

免疫血清検査……………東條 毅…1671(12)

血液学的検査……………三輪 史朗…1799(13)

先天性遺伝性疾患の診断に役立つ検査

新生児スクリーニング

……………鈴木恵美子・成瀬 浩…55(1)

先天性アミノ酸代謝異常症……………青木 菊麿…188(2)

先天性糖代謝異常症……………一色 玄・新宅 治夫…302(3)

先天性有機酸代謝異常症……………成澤 邦明…437(4)

先天性スフィンゴリピドーシスおよ

びムコ多糖症

折居 忠夫・市橋 寛・祐川 和子

多賀 俊明・黄 光前・中村 仁…552(5)

先天性代謝異常と内分泌疾患の検査

……………村田 光範…689(6)

遺伝性血液疾患およびポルフィリン

症……………谷 憲三朗・藤井 寿一・三輪 史朗…801(7)

遺伝性血漿蛋白異常症……………藪内 百治…932(8)

遺伝性免疫不全症……………矢田 純一…1075(9)

遺伝性腎尿細管疾患……………伊藤 克己・川口 洋…1192(10)

染色体異常症……………家島 厚…1679(12)

出生前診断……………大和田 操…1805(13)

医用基礎工学入門

基礎・1……………金井 寛…63(1)

基礎・2……………金井 寛…197(2)

電気・1……………金井 寛…311(3)

電気・2……………金井 寛…444(4)

磁気：生体磁気情報を中心として……………田中 邦雄…563(5)

音・1……………中山 淑…697(6)

音・2……………中山 淑…810(7)

光・1……………佐藤 信紘・七里 元亮・鎌田 武信…940(8)

光・2……………佐藤 信紘・七里 元亮・鎌田 武信…1082(9)

熱……………戸川 達男…1201(10)

X 線・放射線・1……………竹中 榮一…1688(12)

X 線・放射線・2……………竹中 榮一…1813(13)

癌細胞診

甲状腺腫瘍：穿刺吸引生検法

……………島 寛人・多羅尾 信

三浦 清・高橋 正宜…67(1)

子宮頸部癌・1……………長谷川寿彦…201(2)

子宮頸部癌・2……………長谷川寿彦…315(3)

子宮体部癌……………野澤 志朗・秋葉 隆三…449(4)

卵巣癌：子宮腔内吸引法

蔵本 博行・加藤 良樹・増田 恵一

大野 英治・今井 忠朗……………567(5)

絨毛性疾患……………工藤 隆一…701(6)

乳癌：穿刺生検法……………藤井 雅彦・高橋 正宜…815(7)

肺癌・1：喀痰……………早川 欽哉…945(8)

肺癌・2：穿刺生検法・1

……………小中 千守・加藤 治文…1087(9)

肺癌・3：穿刺生検法・2

……………小中 千守・加藤 治文…1205(10)

消化器癌……………猪狩 咲子…1693(12)

尿路系癌……………柴田 偉雄…1819(13)

第 6 回医学書院臨床検査セミナーより

脳波検査の進歩……………江部 充…1697(12)

リンパ球の機能発現に関する最近の

知見……………橋 武彦…1823(13)

質 疑 応 答

〔臨床化学〕

アスコルビン酸の二面的反応性

……………高阪 彰・森下 芳孝…95(1)

セルロース・アセテート膜の特性……………青木 紀生…97(1)

ジゴキシン測定キットの流用はでき

るか	扇谷 茂樹	343(3)
免疫測定法の感度とは	中井 利昭	346(3)
尿中ウロビリノゲン[+]でウロビリ ン[-]の場合はあるか	山崎晴一郎・江頭 静摩	347(3)
免疫阻害法と電気泳動法における CK (CPK) アイソザイム値の違 い	鶴澤 龍一	469(4)
血液 pH の測定誤差	井川 幸雄	595(5)
蛋白質の超微量定量法	菅原 潔	721(6)
γ -GTP アイソザイムのバンド数と 呼称	猪狩 淳	722(6)
肥満による脂肪肝とその続発症；脂 肪性肝炎	伊藤 進	839(7)
イオン電極法での注意点	初田 和由・片山 善章	842(7)
γ -GTP アイソザイム	藤沢 洸	843(7)
乳癌のホルモンレセプターによる検 索法	小田桐恵美・對島 敏夫 出村 黎子・出村 博	973(8)
微量元素欠乏症	大久保昭行	975(8)
EDTA 滴定法による Ca・Mg 測定 の問題点	若林 淳美	977(8)
覚せい剤の検出法	幸雄	1233(10)
老人と電解質異常	北岡 建樹	1234(10)
低分子量 IgM	鉢村 和男・大谷 英樹	1721(12)
新生児におけるビリルビン分画の意 義	高阪 彰	1723(12)
高 HDL 値の解釈	野間 昭夫	1724(12)
フローインジェクション法	池本 正生・戸谷 誠之	1847(13)
血中リチウム濃度検査の意義	渡邊 昌祐	1849(13)
〔血液〕		
へパプラスチンテストの異常高値	磯部 淳一	98(1)
加齢と血球の老化	内田 立身	221(2)
なぜ多能性幹細胞を取り出せないの か	高久 史磨	222(2)
FAB 分類における L1 と L2 のため のスコアリング・システムにつ いて	熊坂 一成	223(2)
Philadelphia (Ph ¹) 染色体陰性の慢 性骨髄性白血病について	吉田彌太郎	225(2)
ステロイド製剤と APTT	依藤 寿・池松正次郎	348(3)
フローサイトメトリーと自動血球分 類	平澤 康	471(4)
抗凝固剤 EDTA 使用時の血小板凝 集像	田上憲次郎	472(4)
血小板凝集と Ca ²⁺	久米 章司	596(5)
血小板リポキシゲナーゼ	大熊 稔	597(5)
肉親かどうかを調べる血液鑑定法	中嶋 八良	725(6)
LGL 白血病とは	田川 進一・木谷 照夫	846(7)

フィブリン様物質の析出した血液検 体	野口 卓生	1107(9)
T-PA とは；その臨床的利用法	松尾 理	1108(9)
白血球像の分類	戸川 敦	1236(10)
再生不良性貧血の ATG 治療；その 有効性と効果の予測について	吉田弥太郎	1237(10)
血球計算用コントロールの劣化	新谷 和夫	1726(12)
血小板のカリウム含有量は	吉野 二男	1728(12)
白血球数の少ない傾向の原因は	黒川 一郎・木村 康之	1850(13)
〔輸 血〕		
ACD 血か CPD 血か	徳永 栄一	599(5)
血小板型と輸血	柴田 洋一	601(5)
Type & Screen の導入	川越 裕也	979(8)
不規則性抗体[+]の場合の輸血；特 に抗 Lewis 抗体陽性の場合	小島 健一	1728(12)
〔免疫血清〕		
抗核抗体および補体価と LE 細胞と の関係	恒松徳五郎	226(2)
免疫グロブリン測定とポリエチレン グリコールとの関係	山岸 安子	227(2)
抗ストレプトリジン O (ATO) と IgM, IgG	河合 忠	980(8)
補体の非動化	浅倉 英樹・鈴木 達男	1110(9)
LA, LPIA の欠点は	向島 達	1111(9)
S 100 蛋白質とは	中嶋 弘	1239(10)
特発性血小板減少性紫斑病の血小板 模抗原	村上 博・池田 康夫	1730(12)
〔微生物〕		
B 群レンサ球菌の血清型別	寺田 友次	100(1)
尿中に出現する原虫の臨床的意義	大鶴 正満	100(1)
MIC 測定に注射薬の抗生物質は使え るか	中塩 哲士・中村 正夫	349(3)
Bodo group とは	林 康之	350(3)
尿および泌尿生殖器材料から分離さ れた <i>Haemophilus</i> 属菌の同定	藪内 英子	474(4)
嫌気性菌同定用のガスクロマトグラ フの検出器	渡辺 邦友	603(5)
NBT 還元能テストの原理	日比谷淑子	1241(10)
<i>Nocardia</i> の同定法	斎藤 肇	1853(13)
〔病 理〕		
<i>Chlamydia</i> 感染細胞の検出	久保田浩一・河田十九三	351(3)
固定の際のホルマリン液の濃度	岩垂 司	353(3)
軟部組織の細胞診	垣花 昌彦	1113(9)
コルポスコピーと細胞診	杉下 匡	1243(10)
Papanicolaou 分類と Grade 表示	矢谷 隆一	1854(13)
〔臨床生理〕		
超微量呼気ガス分析装置	山本 克之	102(1)
クロージングボリュームが 0	鶴沢 毅	354(3)
キンドリグ現象とは		

……………岡本 基・佐藤 光源…	476(4)
VCの異常な高値……………白石 透…	605(5)
事象関連電位 P ₃₀₀ ……………下河内 稔…	726(6)
脳波とX線CTとの比較……………坪川 孝志…	848(7)
自動診断装置付き心電計の精度……………岩塚 徹…	1114(9)
遠隔電場電位とは……………及川 俊彦・藤谷 嘉子…	1116(9)
国際標準電極配置法(10-20法)の計測基準点……………平賀 旗夫…	1856(13)
〔一般検査〕	
髄液蛋白質の検査法……………濱口 勝彦・大野 良三…	477(4)
尿糖測定と尿保存法……………木庭 敏和・伊藤 機一…	479(4)
血糖・尿糖測定における偽陽性・偽陰性への対策は……………末廣 雅也…	729(6)
〔診断学〕	
CEA産生をみた小細胞性肺癌……………有吉 寛…	104(1)
フローサイトメトリーによる白血病の診断……………横山 三男…	105(1)
慢性骨髄性白血病の急性転化の診断について……………喜多嶋康一…	229(2)
臍帯異常の検査法……………前田 一雄…	231(2)
恙虫病の診断法；特に早期診断の重要性と方法……………須藤 恒久…	480(4)
Bence Jones 蛋白尿……………今村 幸雄…	606(5)
悪性高熱症とは……………玉井 直・森 健次郎…	730(6)
予後とモニター量……………衣川 秀一…	731(6)
胞状奇胎の診断と娩出後の管理……………田村 昭蔵…	849(7)
異型リンパ球と伝染性単核症……………佐藤 尚武…	980(8)
高精度分染法……………福嶋 義光…	983(8)
超音波血流計と動脈硬化……………梶谷 文彦…	985(8)
β -ラクタム剤使用時の出血傾向……………島田 馨…	1117(9)
発症2年後でもIgMクラスのHBc抗体陽性の意義……………市田 文弘・吉川 明…	1733(12)
〔検査機器〕	
電解質検査用機器の選択……………桑 克彦…	1244(10)
免疫センサーへの酵素固定化法……………軽部 征夫…	1732(12)
分析装置の検出限界・測定限界……………桑 克彦…	1858(13)
〔資格・制度〕	
細胞診と臨床検査技師……………石束 嘉男…	1734(12)
〔雑件〕	
第5世代コンピューターの医療分野への影響……………野村 裕…	1118(9)
〔カラー図譜〕 ……………	1232(10)

研究

血清アミラーゼアイソザイム分画値の年齢による変動と臨床的検討……………谷島 清郎・本間 啓子・河合 昂三…	75(1)
新しい <i>Candida</i> 用簡易液体培地による口腔清掃効果の判定について……………谷口 晶英・駒井 正・浜田 驍	
藤本 正之・吉田 勲……………	79(1)
Compromised host の血液より分離	

された比較的まれな病原菌3菌種……………佐久 一枝…	205(2)
Congo Red 法を用いる網内系機能検査法についての実験的研究……………清水 一広・田中 修一・半田 武	
中沢 照喜・白石美津子・長瀬 英生	
田中 美紀・平澤 博之・佐藤 博…	209(2)
ガス産生性の <i>Shigella boydii</i> 14 型による海外旅行者下痢症の1例……………大塚 英樹・鈴木 達代・奥野 隆子	
北原美恵子・後藤たまき・大隈・章平…	213(2)
白血病における THMS の臨床的評価……………佃 寺岡 弘平・寺畑 喜朔・野田 彰	
才願 則夫・森 日登美・三浦 隆史…	323(3)
最近の淋菌分離株の薬剤感受性、ならびに選択培地の検討……………甲田 雅一・大内八州男・小林 準一	
前田 尚廣・松崎 廣子・畑 弘道	
仲野 忠夫・日下 史幸・永田 傳…	329(3)
高脂血および動脈硬化症の生化学的指標としての血清 LCAT 活性について……………江尻美智子・馬庭 良子	
比佐 哲夫・古関 正意…	453(4)
赤血球凝集抑制反応(HI)試験と受身赤血球凝集反応(PHA)試験との併用による単一血清での風疹の診断の試み……………佐藤 浩司・田島 孝壽・井上 栄…	457(4)
発色基質 S-2222 を用いる血漿第VIII因子活性の新測定法……………浅井 正樹・林 良子・大坪 盛夫	
浅井 紀一・神谷 忠……………	464(4)
カウンターフロー遠心の原理と基礎的研究……………早坂 浩・永田 明郎・是枝 正国	
塩月 一英・八坂 達臣・木田福美子	
横山 三男……………	577(5)
ラジオイムノアッセイ法による胆汁中AFP定量法に関する問題点と肝・胆道疾患における胆汁内AFP値……………内藤 達夫・吉岡 一由・佐藤 博道…	581(5)
スーパーオキシドアニオンを利用したアデノシンデアミナーゼ活性測定法……………岩本 信行・寺沢 武・中山 修二…	705(6)
長時間記録心電図、負荷心電図、安静時心電図の三法による重症心室性期外収縮検出率の検討……………荒谷 清・横尾 康子・上田 義彦	
丸山 勝也・小林 利次……………	709(6)
各種グリコヘモグロビン測定法にお	

ける不安定グリコヘモグロビン、
HbF, アスピリンの影響
小田 幸生・西川恵英子・中塚 親司… 712(6)
グリア線維蛋白質に対するモノクローナル抗体の作製と免疫組織化学による特異性の検討
羽賀 誠一・石井 毅・小柳 新策
相沢 貴子・佐藤 磨人・斉藤 喬士
加藤 賢三… 819(7)
標準化を指向した *p*-ヒドロキシベンゾイルコリンを基質とする
pseudo-cholinesterase 活性測定法
山道 宏・芦田 尚登・北添 直之
福田 勝宏・水田 亘・山道 敏子
福井真奈美・井上 健三・石田 美保
豊永 由美・安福 ちる・斎藤 隆
吉井 清子・中山 亮一・勝田 裕年
中村 稔… 825(7)
ヒト血清蛋白質の高分解能アガロースゲル等電点電気泳動法について：分離と検出のための条件設定…一村 光子・唐下・博子・馬場 巽… 952(8)
アンチファクター Xa(AT III)の合成基質による測定法とその臨床成績について…大坪 盛夫・稲垣 恵章
浅井 正樹・浅井 紀一… 957(8)
インフルエンザ患者の血清学的診断：最近の流行株による HI 試験と SRCF 試験を用いた解析
芝田 充男・浅野 礼子・根津ヒロ子
阿部 昭也・高木るみ子・大野 祥子
佐藤 征也… 963(8)
市販簡易同定キットによる嫌気性菌同定の評価
奥田新一郎・斎藤 篤・宮原 正
渡辺 邦友・上野 一恵… 1091(9)
カラム法酵素免疫測定法による唾液中の分泌型 IgA の定量
……山本 良平・村瀬 敏之
早川 哲夫・加藤 兼房… 1211(10)
トロンボエラストグラム(TEG)と凝固線溶能との相関について
細野 幸多・棚倉 正江・林 明坤
柿沼 三郡・布施 養慈… 1215(10)
諸疾患における IAP と免疫血清検査値
三浦 利彦・寺崎 茂・塗 たか子
矢吹 重光・安孫子兵三郎・大内 栄悦… 1705(12)
トネイン-TP 標準色を用いた Coomassie ブリリアントブルー G 250 法による尿蛋白質半定量法

……芝 紀代子・金森きよ子… 1833(13)
Auto Analyzer II 型による尿中ハイドロキシプロリン測定法の検討
および喫煙と尿ハイドロキシプロリン排泄量との関連について
東 栄吾・指熊 文子 村中日出夫… 1838(13)

資料

血液ガス測定における血液ガストロメーターの重要性：全自動血液ガス測定装置での検討
荒谷 清・松下 淳・丸山 勝也
小林 利次・城戸 優光… 83(1)
酵素免疫測定法による血清中 γ -Serminoprotein(γ -Sm)濃度測定法の検討：II. 測定法の精度について
蒲池 信一・吉村 忠司・丸山 智子
吉村 典子・熊本 健治・若林 清重
小菅 忍・佐川 公矯・横山 三男
津田 亮一・原 三郎… 87(1)
EIA 法による抗 ATLA 抗体測定用キット E-0733 の検討
田口 博國・北川 隆夫・藤下 雅敏
新谷 憲治・三好 勇夫… 91(1)
FITC 標識モノクローナル抗体と、エチジウムブロマイドによる蛍光染色法を用いた、T細胞、B細胞測定法の検討
園田 啓・高田 肇・天野 洋
原中 美枝・入 久巳… 216(2)
モノクローナル抗体を用いたフローサイトメトリー解析における FACS cell sorter と FACS analyzer の比較検討
……西川 潔・坂口 泰弘
鴻池 義純・三上理一郎… 333(3)
カウンターフロー遠心による細胞分離装置を用いた単球の分離法と評価について
塩月 一英・八坂 達臣・本田福美子
横山 三男・早坂 浩・永田 和郎
是枝 正国… 337(3)
Marquette ECG Analysis Program と Bonner Program Version 2 による心電図自動診断結果の検討：調律異常診断を中心に
……荒谷 清・田中 由美
井上 和子・小林 利次… 585(5)
モノクローナル抗体を用いた AFP 測定法の基礎的検討
三浦 利彦・安孫子兵三郎・塗 たか子

佐藤 勝見・寺崎 茂・大内 栄悦… 591(5)
比色法による EIA・NSE キットの
検討

丹下真由美・加藤 兼房・桑原 正喜
須和 泰山・有吉 寛…………… 717(6)
アボット VP を用いた血清グアナ-

ゼの比色定量法についての検討
尾崎 幸男・北浦弥須恵・奥田 清… 831(7)

SLE Latex Test Kit (Fisher) の検討
星野美恵子・萩原 董・安藤 泰彦… 835(7)

市販キットによるアデノシンデアミ
ナーゼ (AD) の測定;基礎的検討

寺内 一三・飯塚 誠一・斎藤 裕美
内山 秀雄・岡田 正・上野 幸久… 969(8)

DuPont aca ジゴキシンの基本的検
討…牧野 祐子・野上 清信・水野 映二
中 甫・清瀬 闊・田口 逸夫
井上 善弘……………1103(9)

リンパ球のヒツジ赤血球レセプター
検出法の比較検討
……………小池 考一・須知 泰山…1219(10)

リウマチ因子検出のための新しいラ
テックス凝集反応試薬 LA テス
ト-RF キットの評価

……………三浦 隆雄・長縄 謹子
猿田 栄助・西海 正彦…1223(10)

血清中の尿酸分析用の多層フィルム
大久保昭行・亀井 幸子・山中 學
牧内 肇・新井 文規・長田 千秋…1227(10)

試験管固相法とダブル・モノクロー
ナル抗体を用いたワンステップ
・サンドイッチ法による CEA-

EIA 法の検討
田端 省三・渡辺久美子・金川 澄子
三好 由子・近藤 徹・古塚 泉
秋篠 範子・枇榔せつ子・清見千代子
合田 麻美・大川 二郎・指方 輝正…1709(12)

2 種の EIA 法による HBs 抗原検出
の比較検討;スクリーニング検
査としての導入にあたり
富樫 和枝・山田 恵子・石口 重子
野口 幸子・小島 秀男・品田 章二…1843(13)

編集者への手紙

Pasteurella multocida の同定;動物
由来株を同定した一知見
岡田 茂・芦原 義久・和気 迪子… 341(3)

尿試験紙の使用期限について
……………今井 宣子・南 義弘… 433(4)

リンパ球マーカーのためのトリプル
スメアの作製と ABC 法による
染色

宇野 重行・安田 典正・田嶋 政郎…1099(9)
尿蛋白質定量法の方法間差について
……………今井 宣子…1230(10)

ビクトリアブルー簡易法による HBs
抗原の証明……………関口 進…1714(12)
尿蛋白質定量に関する編集者への手
紙を読んで……………斎藤 正行…1716(12)

臨時増刊・11号<リポ蛋白・脂質代謝と臨床検査>

序 臨時増刊「リポ蛋白・脂質代謝と臨床
検査」によせて……………河合 忠…1253

I リポ蛋白代謝……………秦 葭哉…1255

II 脂肪細胞の代謝……………辻田 隆広・奥田 拓道…1273

III 脂質検査

1. コレステロール……………春日 誠次…1278

2. トリグリセライド (TG)……………仁科 甫啓…1286

3. リン脂質……………谷口 正子・坂上 利夫…1291

4. 総脂質……………仁科 甫啓…1298

5. (総)遊離脂肪酸
戸塚 実・日高 宏哉・金井 正光…1301

6. ケトン体……………原納 優・小島 秀人…1307

7. 過酸化脂質……………植田 伸夫…1312

8. 胆汁酸……………真重 文子…1316

IV リポ蛋白

1. 分離超遠心法によるリポ蛋白の分
離……………横山 信治…1321

2. 分析超遠心法によるリポ蛋白分画
法……………藤岡 考之・加古 博幸
八杉 忠男・嶋村 政男…1326

3. 電気泳動法によるリポ蛋白分画法
1) セルロースアセテート膜 (オゾ
ン化 Schiff)……………小沢 憲治・中野 栄二…1331

2) アガロースゲル……………芝 紀代子…1335

3) ポリアクリルアミドゲル……………藤田 政之…1341

4) 脂質分別定量法 (酵素法)……………浦田 武義…1344

4. 沈殿法によるリポ蛋白分画法
1) 分画沈殿法……………佐々木禎一…1353
2) HDL-コレステロール……………野間 昭夫…1359

5. 高速液体クロマトグラフィー
(HPLC) による HDL 分画法
……………岡崎 三代・原 一郎…1363

6. ゲル濾過法によるリポ蛋白分画法
高橋 慶一・山田 信博・村勢 敏郎…1368

7. 電子顕微鏡による血清リポ蛋白の
観察法……………中島久美子・秦 葭哉…1372

8. 遺伝型リポ蛋白 Lp(a)……………川出 真坂…1379

9. 異常リポ蛋白
1) Lp-X
清島 満・山田 昌夫・安藤 喬…1383

2) β -VLDL……………中井 継彦・玉井 利孝…1387

V アポ蛋白

1. ゲル内沈降反応

1) SRID 法……………櫻林郁之介・野又 康博…1391

2) ロケット電気泳動

法……………古賀 俊逸・今利 泰久
増本 陽秀・顔 淑恵…1397

2. 溶液内沈降反応……………藤田 誠一・片山 善章…1401

3. 酵素免疫測定法……………原納 優・中野 隆光…1407

4. RIA 法

川上 正舒・山田 信博・村勢 敏郎…1411

5. 密度勾配電気泳動法……………多田 紀夫…1416

6. 等電点電気泳動法によるアポ E iso-
form の分析……………山村 卓…1422

7. モノクロナール抗体による分析法
……………油谷 浩幸・児玉 龍彦…1428

VI 酵素

1. リポ蛋白リパーゼ (LPL) ……………村勢 敏郎…1432

2. 肝性 TG リパーゼ (H-TGL) ……………村勢 敏郎…1435

3. レシチン：コレステロール・アン
ルトランスフェラーゼ (LCAT)
……………高橋 慶一・赤沼 安夫…1437

4. ホスホオリパーゼ A₁, A₂
石川 洋・白井 厚治・斎藤 康…1443

5. スーパーオキシサイドディスムター
ゼ (SOD) ……………篠原 力雄…1447

VII 脂肪酸

1. 血清および脂肪組織の構成脂肪酸
……………安藤 進…1453

2. 血球膜の脂肪酸……………八幡 義人・橋本 正志…1458

VIII プロスタグランジン；トロンボキサ

ン A₂, プロスタサイクリンの
測定を中心に……………横田 一成…1465

IX リポ蛋白レセプター

1. LDL レセプター

梶波 康二・道下 一朗・酒井 泰征
馬淵 宏・竹田 亮祐……………1473

2. レムナントレセプター

……………北 徹・横出 正之
久米 典昭・石井 賢二…1480

3. スカベンジャーレセプター

……………飯村 康夫・櫻林郁之介…1486

X 先天性脂質代謝異常

1. 先天性アポ蛋白異常症

1) アポ A-I, A-II 欠損と変異種
……………武内 望…1490

2) アポ B 異常症……………油谷 浩幸…1496

3) アポ E 異常……………山本 章…1500

4) アポ C-II 異常 (アポ C-II 欠損
症)……………山村 卓…1507

2. 先天性酵素欠損症

1) LPL 欠損症……………村勢 敏郎…1513

2) LCAT 欠損症……………内藤 周幸…1519

3. 遺伝性脂質蓄積症……………鈴木 義之…1524

4. 家族性高コレステロール血症……………横山 信治…1531

5. 長寿症候群……………及川 孝光…1537

XI 後天性脂質代謝異常

1. 肥満症……………徳永 勝人・松沢 佑次…1542

2. 糖尿病

高橋 慶一・村勢 敏郎・赤沼 安夫…1547

3. 虚血性心疾患……………都島 基夫…1553

4. 脳血管障害……………村井 淳志・菅原 忠夫
藤本 直規・松田 実…1559

5. 腎疾患

湯川 進・味村 啓司・宗 正敏
前田 孝夫・宮井 利彦……………1564

6. 肝疾患……………板倉 弘重…1570

7. 内分泌疾患

石橋 俊・村勢 敏郎・高久 史磨…1576

8. 皮膚疾患……………松尾 隼朗・大城戸宗男…1581

9. 妊娠……………大森 安恵・秋久 理眞…1586

XII 食事・薬剤とリポ蛋白……………中村 治雄…1592

索引……………1598

〔話 題〕

リピドリサーチ・クリニックス・ブログ

ラム……………内藤 周幸…1277

リポ蛋白と免疫……………櫻林郁之介…1311

ビタミン E とコレステロール……………関本 博…1340

血漿リポ蛋白と赤血球膜……………八幡 義人…1358

glycosylated LDL……………片山 善章…1367

赤血球の形態と脂質組成……………八幡 義人…1382

赤血球膜の流動性と脂質代謝……………八幡 義人…1436

インスタント食品と過酸化脂質
……………板倉 弘重・加賀 綾子…1442

LDL-In……………櫻林郁之介…1452

正常値か, 基準値か……………林 康之…1479

アキレス腱とコレステロール……………馬淵 宏…1518

自動測定機器のクセ……………林 康之…1523

コレステロールと癌……………重松 洋…1530

多価不飽和脂肪酸と乳癌……………中村 治雄…1585
細胞膜と LCAT 欠損症

高橋 慶一・門脇 孝・赤沼 安夫…1591

〔図 書〕

「動脈硬化」の本……………秦 葭哉…1499

「血清リポ蛋白, 脂質代謝」の本……………秦 葭哉…1558

〔人 物〕

J.L. Breslow……………北 徹…1334

R.W. Mahley……………北 徹…1446

R.J. Goldstein & M.S. Brown……………北 徹…1464

D.S. Fredrickson……………北 徹…1485

R.J. Havel……………北 徹…1495

D. Steinberg……………北 徹…1506

トピックス

白血球数と冠動脈硬化……………本宮 武司…	72(1)
イムノアッセイの高感度測定法； TSH 測定への応用 ……………網野 信行・渡辺 幸彦…	72(1)
医療情報サービスの規格化・統一化 ……………中 恵一…	182(2)
後天性免疫不全症候群(AIDS)とレ トロウイルス(HTLV-III/LAV) I. ウイルスの分離 ……………荻野 武雄…	182(2)
後天性免疫不全症候群(AIDS)とレ トロウイルス(HTLV-III/LAV) II. 血清疫学 ……………荻野 武雄…	183(2)
近赤外分析法の臨床検査領域での応 用……………伊藤 機一…	319(3)
Basilar artery migraine と良性て んかん……………野沢 胤美…	434(4)
赤血球にみる加齢の様態……………中 恵一…	435(4)
遺伝子組み換え生ワクチン……………荻野 武雄…	572(5)
<i>Aeromonas</i> 属菌の下痢原性 ……………本田 武司…	572(5)
尿中グリコシル化蛋白質について…丸山 昭治…	684(6)
減塩作戦と尿中食塩濃度簡易測定…伊藤 機一…	684(6)
初期腎症(incipient nephropathy) …丸山 昭治…	799(7)
誌上論争の続く尿蛋白質測定法…中 恵一…	799(7)
I 型糖尿病患者の抗チュブリン抗体 ……………丸山 昭治…	950(9)
糖尿病患者の突然死予防と自律神経 機能検査……………野沢 胤美…	950(8)
腎で濾過される物質の分子量に注目 ……………中 恵一…	1073(9)
陳旧性心筋梗塞例における心室プロ グラム刺激法……………桜田 春水…	1073(9)
原発性肺胞低換気症と横隔膜ベーシ ング・1；原発性肺胞低換気症の 歴史的背景と睡眠ポリグラフィ ……………野沢 胤美…	1209(10)
生体高分子と薬物との結合様式…中 恵一…	1210(10)
Triggered activity ……………桜田 春水…	1677(12)
原発性肺胞低換気症と横隔膜ベーシ ング・2；横隔膜ベーシングの歴 史と問題点……………野沢 胤美…	1678(12)
ヒトパピローマウイルス……………荻野 武雄…	1831(13)
自己免疫疾患と感染症とのかわり ；重症筋無力症におけるアセチ ルコリンリセプター抗体産生の 誘因……………丸山 昭治…	1831(13)
<i>Campylobacter</i> の新しい病理因子； コレラ毒素様エンテロトキシン ……………本田 武司…	1832(13)

私のくふう

病理組織水洗器……………後藤 博・中村 光男…	48(1)
マイクロピペット用チップの洗浄法 高橋 豊三・大須賀明子・奥田 研爾…	462(4)
分光光度計試料室扉の自動開閉と試 料セル霜付着防止の試み ……………松尾 理・上嶋 繁	574(5)
ハイブリダイゼーション用器具の開 発とその手技……………高橋 豊三・高橋 直子 大須賀明子・奥田 研爾…	575(5)
アガロースゲルからの DNA 抽出法 ……………高橋 豊三・大須賀明子 高橋 直子・奥田 研爾…	686(6)
網球算定用ダブルスメア標本の作り かた……………宇野 重行…	688(6)
水裏を用いた超音波検査を簡単に行 うためのホルダーの作製 中村 滋・祖父江奈美子・浦田 友子	1054(9)
試薬や緩衝液作製のためのシリンド ーリッド……………高橋 豊三・重松 貴 秋本 一郎・奥田 研爾…	1231(10)

書 評

新臨床検査技師講座・1『公衆衛生 概論・関係法規』……………青山 英康…	74(1)
新臨床検査技師講座・5『病理学』…金子 仁…	78(1)
新臨床検査技師講座・12『免疫・血 清学』……………倉茂 達徳…	90(1)
『医学統計的方法』……………岡林 茂義…	124(2)
新臨床検査技師講座・11『微生物学』 ……………和田 浩…	144(2)
新臨床検査技師講座・7『臨床生理 学』……………佐藤 忠一…	161(2)
新臨床検査技師講座・12『免疫・血 清学』……………大久保康人…	184(2)
『感染・アレルギー免疫病学』……………広瀬 俊一…	185(2)
“Medical Pharmacology ; Princi- ples and Concepts”, 11th ed. ……………越前 宏俊…	328(3)
“Blood Diseases of Infancy and Childhood”, 5th ed. ……………赤羽 太郎…	342(5)
新臨床検査技師講座・11『微生物学』 ……………小酒井 望…	356(3)
新免疫学叢書・12『免疫エンジニア リング』……………木村 一郎…	371(4)
『統 統計学入門』……………松山 秀介…	436(4)
新免疫学叢書・12『免疫エンジニア リング』……………天木 一太…	447(4)
『血液生化学診断法 すすめ方の作法』 ……………丹羽 正治…	571(5)
“Anderson's Pathology” 8th ed. …遠城寺宗知…	576(5)

『病原細菌の生化学的検査法』……………川名 林治…	584(5)
『血液疾患 症例・解説・検査』② 血液	
凝固編……………鈴木 節子…	590(5)
『統 統 計 学 入 門』……………山賀 岑朗…	594(5)
『腫瘍 マーカー生化学的・免疫学的	
研究と臨床応用』……………太田 和雄…	634(6)
『二重濾過血漿分離交換法』……………前田 憲志…	642(6)
『臨床検査50年 医療の近代化をめ	
ざして』……………吉利 和…	653(6)
『異常値の出るメカニズム』……………井川 幸雄…	808(7)
『臨床検査50年 医療の近代化をめ	
ざして』……………柴田 進…	830(7)
『血液疾患 症例・解説・検査』① 血液	
形態編……………黒川 一郎…	834(7)
『病原細菌の生化学的検査法』……………小栗 豊子…	838(7)
新臨床検査技師講座・2『医学概論・	
臨床病理学総論』……………松原 高賢…	876(8)
『臨床検査50年 医療の近代化をめ	
ざして』……………阿部 正和…	893(8)
新臨床検査技師講座・9『臨床化学』	
……………野本 昭三…	913(8)
新臨床検査技師講座・2『医学概論・	
臨床病理学総論』……………柴田 進…	943(8)
新臨床検査技師講座・14『情報科学	
概論・医用電子工学概論』……………菊地 真…	956(8)
“ASPIRATION BIOPSY”……………高橋 正宜…	968(8)
『血液疾患 症例・解説・検査』① 血液	
形態編……………相賀 静子…	1080(9)
“DOPPLER ECHOCARDIOGRA-	
PHY”……………宮武 邦夫…	1151(10)
日常検査法シリーズ・1『尿沈渣』改	
訂第5版……………今井 宣子…	1184(10)
『肺癌の細胞診 臨床病理学的アプ	
ローチ』……………松田 実…	1229(10)
“Guides to Clinical Aspiration	
Biopsy. The Prostate”……………山田 喬…	1717(12)
『実践臨床検査機器マニュアル』……………斎藤 正行…	1718(12)
『細菌の病原性—その分子遺伝学』……………野本亀久雄…	1719(12)
『細菌感染症の血清診断』……………深見トシエ…	1792(13)
『春夏秋冬』……………大竹 英一…	1797(13)
グラッドウォール：臨床検査学(第8	
版)第4巻『微生物学』……………神中 寛…	1798(13)
『グラム陰性菌の同定〈除・腸内細	
菌〉』……………光岡 知定…	1804(13)
新臨床検査技師講座・14『情報科学	
概論・医用電子工学概論』……………本間伊佐子…	1817(13)

海外文献紹介

細菌と真菌に対するオゾンの殺菌作

用……………吉野 二男…	18(1)
B型肝炎ワクチンの効用……………吉野 二男…	18(1)
限外濾過性 Zn での測定法……………村上 賢二…	26(1)

低温での IgG-LDH 複合体形成と失

活……………村上 賢二…	26(1)
卵巣腫瘍アミラーゼの精製と性質……………村上 賢二…	32(1)
LDH 6 の生化学的性質と臨床的意	
義……………村上 賢二…	32(1)
僧帽弁閉鎖不全症における肺動脈楔	
入圧の非観血的評価……………谷川 直…	39(1)
右冠動脈閉塞と急性右室梗塞による	
V ₁ ~V ₅ の ST 上昇……………谷川 直…	47(1)
一枝冠動脈疾患の運動負荷による心	
筋虚血部位の推定；心電図とシ	
ンチグラムとの関係……………谷川 直…	54(1)
STI の再考(駆出前期の再評価)……………谷川 直…	54(1)
米国の心臓ベisingの現況……………谷川 直…	134(2)
急性下壁梗塞と前壁誘導の ST 部分	
の下降……………谷川 直…	134(2)
心房ベising負荷試験の再評価……………谷川 直…	134(2)
自動血球計数機が異常な値を示す場	
合……………吉野 二男…	181(2)
血液検査の新しいパラメーター……………吉野 二男…	181(2)
赤沈の三つの方法の比較……………吉野 二男…	181(2)
MCV と RDW による貧血の分類……………吉野 二男…	186(2)
血小板の膜電位……………吉野 二男…	186(2)
抗凝固剤が血小板容積に及ぼす影響	
……………吉野 二男…	186(2)
赤血球内のフェリチン……………吉野 二男…	186(2)
赤血球中のクレアチン……………吉野 二男…	187(2)
電解質測定の精度管理……………吉野 二男…	187(2)
男子同性愛者の血小板減少の原因は	
免疫複合体である……………松田 重三…	215(2)
ITP 患者の抗血小板抗体は、GPIb に	
対する抗体活性をも有する……………松田 重三…	215(2)
筋ホスフォリラーゼ欠損症における	
筋の疲労；筋電図のパワースペ	
クトル解析……………小島 進…	250(3)
神経筋疾患における筋力の漸増時の	
電氣的筋活動について……………小島 進…	250(3)
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> の色素産	
生を促進する選択分離培地……………藪内 英子…	258(3)
臨床由来 <i>Staphylococcus aureus</i> に	
みられる主要な荚膜多糖体抗原	
……………藪内 英子…	258(3)
コアグララーゼ陰性ブドウ球菌；コリ	
スチン-ナリジクス酸培地での	
発育とポリミキシン B に対する	
感受性……………藪内 英子…	266(3)
<i>Bacteroides</i> と <i>Clostridium</i> 属菌を	
同定するためのグルタミン酸脱	
炭酸試験の迅速法……………藪内 英子…	266(3)
<i>Shigella flexneri</i> と <i>Bacteroides</i>	
<i>fragilis</i> による脾臓瘍……………藪内 英子…	266(3)
凍結切片による診断依頼の乱用……………吉野 二男…	280(3)

患者からの依頼で検査……………吉野 二男… 280(3)	LDH-6 と Lactate Independent	
特発性拘束性心筋症……………谷川 直… 301(3)	Dehydrogenase とは違う ……村上 賢二… 931(8)	
原発性肺高血圧症の血行動態と予後	Ketchum 氏への回答 ……村上 賢二… 931(8)	
……………谷川 直… 301(3)	癌胎盤性アルカリ性ホスファターゼ	
血漿ブロリダーゼ活性……………村上 賢二… 404(4)	……………吉野 二男… 938(8)	
脳特異的蛋白質……………村上 賢二… 404(4)	アルコール性脂肪肝と GGT ……吉野 二男… 938(8)	
心筋梗塞急性期の心電図と冠動脈造	慢性呼吸不全における運動ニューロ	
影所見との相関……………谷川 直… 414(4)	ンの障害……………小島 進… 949(8)	
拡張型心筋症の左室壁運動異常……………谷川 直… 414(4)	後脛骨神経刺激による脊髄と皮質の	
医療費の高騰と患者自身での検査……………吉野 二男… 414(4)	誘発電位での脊髄疾患の診断と	
HB 肝炎ワクチンの効果……………吉野 二男… 522(5)	局在化……………小島 進… 949(8)	
妊婦の AFP ……吉野 二男… 522(5)	脳血管障害における遠隔効果；視覚	
癌患者の治療に白血球分類検査の必	誘発電位と電気生理学的な関連	
要性……………吉野 二男… 530(5)	について……………小島 進… 949(8)	
尿沈渣検査法の比較……………吉野 二男… 530(5)	急性ウイルス性肝炎で血清 CPK は	
EKTACHEM NBIL スライドの評	低値を示す……………吉野 二男… 962(8)	
価……………村上 賢二… 531(5)	血清フェリチンと骨髄貯蔵鉄……………吉野 二男… 962(8)	
アミラーゼ測定用新基質……………村上 賢二… 531(5)	酵素免疫学的測定法に使用するトラ	
サクシニールコリンを基質とした	ンスフェリン抗体の作りかた……………吉野 二男… 962(8)	
ChE 測定法 ……村上 賢二… 531(5)	急性心筋梗塞にて入院中の患者の予	
部分てんかん発作の脳波……………小島 進… 551(5)	後に関する心エコー図の役割……………谷川 直…1009(9)	
濃縮しない髄液の泳動と染色……………村上 賢二… 673(6)	高齢者の高血圧性肥厚性心筋症……………谷川 直…1009(9)	
RIA による前立腺特異抗原の測定……………村上 賢二… 673(6)	急性心筋梗塞における左脚前枝プロ	
自動血球計数機で髄液の細胞数測定	ックの冠動脈造影上の意義……………谷川 直…1031(9)	
……………吉野 二男… 687(6)	ガラス容器内培養細胞での <i>Chlamy-</i>	
新しい潜血検査の機械……………吉野 二男… 687(6)	<i>dia trachomatis</i> 封入体の検出；	
三尖弁逆流における右室圧の非観血	ヨード法と蛍光標識モノクロー	
的評価……………谷川 直… 749(7)	ナル抗体法との比較……………山本 啓之…1036(9)	
急性心筋梗塞症に対する冠動脈内注	<i>Mycobacterium</i> 属細菌の偽院内感染	
入ストレプトキナーゼ(SK)の	……………山本 啓之…1072(9)	
効果……………谷川 直… 758(7)	乳癌の転移マーカーとしての5'-NPD	
右房血栓の臨床、心エコー図、病理	アイソザイム……………村上 賢二…1074(9)	
所見……………谷川 直… 770(7)	CK-m が細胞核にも存在する可能性	
ACE の Inhibitor Binding Assay……………村上 賢二… 785(7)	……………村上 賢二…1097(9)	
筋萎縮性側索硬化症における体性知	長距離走者の貧血……………吉野 二男…1152(10)	
覚誘発電位……………小島 進… 786(7)	マラソン選手の胃腸管出血……………吉野 二男…1152(10)	
橈側手根屈筋における H 波；正常者	グルコースと結合したアルブミンと	
と放射線による腕神経叢障害者	トランスフェリン……………吉野 二男…1152(10)	
とに関する研究……………小島 進… 786(7)	運動後の蛋白尿……………吉野 二男…1159(10)	
ヒトの外傷性脊髄障害に伴う神経生	運動後の血小板の数と大きさ……………吉野 二男…1159(10)	
理学的変化……………小島 進… 786(7)	癌関連ラクトシルトランスフェラ	
血清 GGT 複合体……………村上 賢二… 792(7)	ーゼ(Galactosyltransferase；	
DNA ポリメラーゼ活性の微量測定	GT)アイソザイムの性質……………村上 賢二…1199(10)	
法……………村上 賢二… 798(7)	アミラーゼ基質，1,4- α -D-4NPG ₇	
淋菌の感染を酵素免疫測定法で検出	の至適条件……………村上 賢二…1226(10)	
する……………吉野 二男… 800(7)	真空採血器と注射器で採血したとき	
低イオン強度の食塩水を使ったとき	の血清中ヘモグロビン……………吉野 二男…1617(12)	
の血清反応……………吉野 二男… 800(7)	検査所の規制の効果……………吉野 二男…1617(12)	
乳糜血清による臨床化学検査成績の	急性心筋梗塞における心膜液貯溜の	
誤差……………吉野 二男… 930(8)	頻度……………谷川 直…1657(12)	
LDH-6；A Lactate Independent	Ektachem PHOS の評価 ……村上 賢二…1676(12)	
Dehydrogenase ……村上 賢二… 931(8)	総蛋白質測定四方法の比較……………村上 賢二…1676(12)	

大動脈弁の粘液様変性と孤立性重症		
大動脈弁閉鎖不全……………谷川	直…1752(13)	
説明できない失神発作を反復する患者の特徴……………谷川	直…1752(13)	
感染を早く知るために CRP の迅速検査……………吉野	二男…1762(13)	
新生児の敗血症の検査に CRP ……吉野	二男…1762(13)	
新生児の CRP ……吉野	二男…1762(13)	
重症の冠動脈一枝病変における側副血行路の影響……………谷川	直…1777(13)	
急性心筋梗塞早期の心室性期外収縮の危険因子としての血清 K 濃度……………谷川	直…1777(13)	
Coulter 血球計数機用の精度管理用検体……………吉野	二男…1777(13)	
迅速に返事を求めた凝固検査の精度管理調査……………吉野	二男…1777(13)	
精度管理調査のための検体の取り扱い……………吉野	二男…1777(13)	
胎盤性 AP の Enzyme-Antigen Immunoassay ……村上	賢二…1837(13)	
EDTA 阻害による胎盤性 AP 活性測定法 ……村上	賢二…1837(13)	

そ の 他

〔学会印象記〕

第 31 回日本臨床病理学会総会 ……佐藤	尚武… 71(1)
第 35 回電気泳動学会総会 ……長嶺	光隆… 320(3)
第 24 回臨床化学学会年会 ……亀井	幸子… 321(3)
第 14 回日本免疫学会総会 ……笠原	忠… 372(4)
第 58 回日本産業衛生学会……………海津 嘉蔵・鈴木 秀郎	… 824(7)
第 34 回日本臨床衛生検査学会	
地域医療の原点にふれた学会……………堀越	晃…1055(9)
地域医療を訴える盛岡学会；細菌検査の基準化も一定の進展……………山中喜代治	…1098(9)
十分にとられた討論時間；増加してきた生理検査部門の研究発表を喜ぶ……………難波 昭善	…1102(9)
第 32 回日本臨床病理学会総会 ……城下	尚…1778(13)
第 17 回日本臨床検査自動化学会 ……古畑	紀子…1785(13)
〔お知らせ〕	
細胞スクリーナー養成所募集要項(1985 年度)……………	180(2)

二級臨床病理技術士資格認定試験実

施要領……………	322(3)
一般臨床検査士資格認定試験実施要領……………	322(3)
第 2 回 TDM 研究会総会会場変更 ……	336(3)
第 6 回医学書院臨床検査セミナー……………	巻頭(3)
第 6 回医学書院臨床検査セミナー……………	巻頭(4)
昭和 60 年度細胞診スクリーナー養成講習会(3 週間, 2 週間コース)募集要綱 ……	393(4)
第 3 回医学・医療研究者のためのパーソナル・コンピューター研修会募集要項……………	421(4)
第 7 回磁気共鳴医学会年会開催……………	461(4)
第 6 回医学書院臨床検査セミナー……………	巻頭(5)
第 5 回腫瘍マーカー研究会……………	829(7)
第 5 回日本臨床化学会夏期セミナー……………	829(7)
昭和 60 年度臨床病理学研究振興会研究奨励金授与候補者の推薦ご依頼……………	833(7)
第 24 回日本臨床細胞学会秋期大会(第 3 次)……………	875(8)
昭和 60 年度第 18 回細胞検査士資格認定試験実施要領 ……	1214(10)
昭和 60 年度一級臨床病理技術士第 30 回資格認定試験実施要領 ……	1218(10)
『臨床検査』臨時増刊号「リポ蛋白・脂質代謝と臨床検査」……………	1670(12)
『medicina』臨時増刊号「エコー法の現況」……………	1713(12)
第 15 回日本脈管作動物質研究会……………	1713(12)
青年海外協力隊 1985 年度秋の募集要項 ……	1715(12)
第 12 回臨床化学検査に関する冬期セミナー ……	1830(13)
昭和 60 年度臨床病理学研究振興会研究奨励金交付研究者決定 ……	1842(13)
1986 年度の新設欄紹介 ……	1860(13)
〔追悼〕	
Burnet 卿の死を悼んで……………松橋 直	…1720(12)
〔ニュース〕	
第 13 回樫田賞授賞式 ……	624(6)
〔その他〕	
第 17 回“私のくふう賞”発表……………	289(3)